



“稲”本来の抵抗力を最大限に引き出します

発泡型投込み剤

ファイト・アップ水田用

NEW

10アール当りの
投込み量が半分に
なり、より簡便!



【肥料登録品】

投げ込むだけで 穂に活力!!



● 根張りアップ

止め葉から数えて3枚の葉が出てくる時期に、それらにつながった根を保護し、さらに下位節間を丈夫にします。

● 食味アップ

収穫まで葉先枯れすることなく葉をしっかりと残し、葉の未消化窒素を分解し、質の高いデンプンを穂に供給。

● 歩留まりアップ

低温などのストレスから幼穂を保護し、不稔を抑え、同化養分の転流を促進し、「クズ米」を少なくします。

使用時期

通常栽培の場合

幼穂形成始期

出穂30~45日前



◎さらに効果的 天候不順・低温下での分けつ促進→田植え後2週間以内

1回の投げ込みで、幼穂を保護し、
収穫までの根を生かす

施肥量



10アールあたり
1袋(10錠)投込み

疎直播栽培の場合

生育初期 + 幼穂形成始期

- ・直播:2~4葉期
- ・疎植:田植え後7~10日



初期生育を促進し有効な分けつを
確保し強い健康な稲に

施肥量



10アールあたり
0.5袋(5錠)投込み

+



10アールあたり
1袋(10錠)投込み

使用の際の 注意事項



- 必ず5cm以上灌水して、下手投げで投げ込み使用。
- なるべく天気の良い日の午前中に施用する。
- 投込み後3日は足し水、かけ流し、落水しない。
- 根を傷めないよう、施肥後の極端な中干しは避けてください。





水稻にとって大事な時期だからこそファイト・アップの投げ込みが有効です

水稻にとって1番大切な 幼穂形成始期とは…

- ・ 栄養生長から生殖生長への転換期。
- ・ 登熟に最も関係するといわれる止め葉から下3枚の葉につながる根の出る時期。
- ・ 倒伏に最も関係するといわれる第4節間の肥大硬化期。



- ・ 直播での2～4葉期
 - ・ 疎植での田植後7～10日
- とは

- ・ 初期分けつの開始時期。
- ・ 早めに有効分けつを確保するための根の充実期。



ファイト・アップ を投げ込むことで成分の「メチオニン(アミノ酸)」が株元や根から吸収され、エチレンに代謝されます。エチレンは“根”を張らす信号となり冠根だけではなく毛細根の充実した根を作ります。収穫まで生きる止め葉から下3枚につながる“根”をつくる事で、リン酸・ケイ酸・苦土・ミネラルなど栄養分の取り込み口(根の先端)を多く確保し、バランスよく吸収させます。



ファイト・アップ〈主成分〉

酵母抽出物

メチオニン

キトサンオリゴ糖



① (直播) 2～4葉期
(疎植) 田植後7～10日

投げ込み

② 幼穂形成始期処理

根の充実・転流促進・病気に対する抵抗力向上

比べてみてください。

毛細根が充実。

無処理区

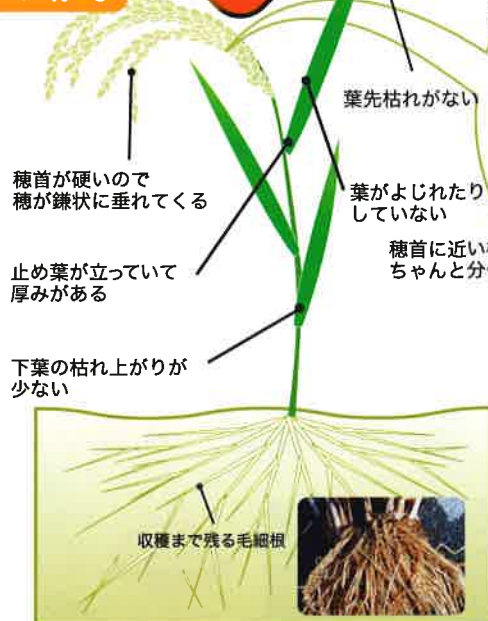


ファイト処理区



収穫時には、

株の様子



穂の様子



比べてみてください。

ファイト処理区

無処理区



出穂21日後の様子。穂が大きく、穂首がしっかりしている

ファイト・アップ

内容成分開示で
安心・安全！



- 肥料としての有効成分：窒素全量3.0%
水溶性加里10.0%
- 成分：複合アミノ酸(天然酵母エキス メチオニン)
キトサンオリゴ糖、塩化カリウム
- 内容量：500g[10a分(10錠)]
- 使用法：10a当たり10錠投げ込み
- 生第90409号(化成肥料)



PHYTOCHROME INC